

◆特集／医療アクション！

乳腺外科

～早期発見、早期治療

増加する乳がん患者さんのために～

は つ た て



迎春

2016 冬

乳腺外科

早期発見、早期治療
増加する乳がん患者さんのために

乳腺外科部長 野地 みどり

はじめに
全国癌罹患推計値によると2015年に新たに乳癌と診断される人は89,400人と推計され、その数は年々増加しています。生涯の間に乳癌に罹患する人の割合は約12人に1人と言われ、欧米に近づいています。まだ欧米に比べれば乳癌罹患率、死亡率は低いですが、年々増加傾向にあります。一方、欧米では1990年代以降死亡率が減少しています。その要因として薬剤の進歩などによる治療成績の向上や、高い健診受診率を背景とする早期発見、早期治療の効果などが考えられています。



特集 医療アクション

2~4P

乳腺外科

～早期発見、早期治療 増加する乳がん患者さんのために～

健康にまつわる選りすぐりの知恵。

5・6P

◆**ホッ得!** 今回のお題【マンモトーム生検】

院内外のホットニュース

7・8P

◆**教えてコーナー**

◆**私が伝えたい!**はづの魅力

9・10P

◆**情報to (通)**

●ご意見に答えるコーナー

11P

◆**部署紹介**〈臨床工学部〉

12P

◆**病診連携登録医**〈羽津眼科〉

13・14P

〈足立耳鼻咽喉科〉

◆**自遊自在**〈鏡餅〉

15P

管理栄養士が考える旬の健康食

16P

◆**おすすめ!!「季節を食す」**

◆**外来診療担当表**

17・18P

50 ～ 69歳の検診対象者での乳がん受診率は欧米の70～80%に対し、日本では約40%（対策型検診＋任意型検診）にとどまると言われています。H24年度の対策型マンモグラフィ（MMG）検診の受診率でも全国平均11.6%と低く（ちなみに三重県は15.1%で47都道府県中11位でした。）、検診対象年齢でも多くの人が検診を受けていない実態が示されています。

当 健診センターでの乳癌検診受検者数は年間9300人前後で、要精査率は4～6%、精査受診率は60～70%、癌発見率は0.06～0.15%、早期癌割合は80～90%でした。臨床における早期癌割合は約60%程であり、検診を契機に診断される乳癌は早期癌が多いと言えます。

要 精査対象者の約3%前後が乳癌と診断されています。97%は良性あるいは正常であったわけですので、検診結果で要精査であっても悲観する必要はありません。しかし、3%程度は癌と診断されますので必ず2次検査は受けてください。

超 音波検査は必ず行います。検診で実施済みでも再度検査させていただきます。通常モードだけでなく、病変部の硬度を検索するエラストグラムや、病変部の血流を見るドップラーエコーも行います。

画 像検査で良悪性の鑑別が必要な病変が認められたら、病理検査を行います。その方法として、細胞診と組織診があります。

細 胞診には①穿刺吸引細胞診（fine needle aspiration cytology：FNA）、捺印細胞診、乳頭異常分泌物の剥離細胞診があります。組織診には外科的生検と針生検があり、②針生検には14ゲージ以下の針を用いたバネ式で行われる狭義の針生検（core needle biopsy：CNB）と主に11ゲージの針を用いた③吸引式乳房組織生検（vacuum-assisted breast biopsy：VAB）マンモーム、バコラ）があります。（図1参照）

病 変部分が超音波検査で確認できるものは超音波ガイド下に穿刺します。しかし、超音波では検出困難な非触知石灰化病変や、構築の乱れに対してはマンモグ

【図1】

- ①<穿刺吸引細胞診>
超音波検査で病変部を確認しながら細い注射針を穿刺し、陰圧をかけて細胞を吸引採取し病理検査を行います。低侵襲な検査ですが、採取される検体が少ないため、検体不適正や偽陰性、偽陽性が起こります。
- ②<針生検(CNB)>
穿刺吸引細胞診より太い針を用いるため、検体を塊で採取でき、良悪性診断のみでなく、組織診断も可能です。針が太いため、局所麻酔下に行います。十分に麻酔をすれば、それほど痛みなく検査することができます。
- ③<吸引式乳房組織生検(VAB：当院ではマンモーム)>
CNBより更に太い針を用い、また、吸引しながら採取するため、得られる検体量が多く、陽性的中度は98%と報告されています(CNB 86～96%、FNA65～98%)。やはり局所麻酔下で行います。



当院では月曜から金曜まで毎日乳癌外来を行っています。乳癌外科医、放射線技師、検査技師（超音波検査、病理検査）、看護師がチームでお互いに協力し合って診療にあたっています。検診で要精査になった方や、何か気になる症状がある方は是非ご相談ください。

※今号「ホッー得」コーナーでマンモーム生検について、ご紹介しています。

「がんの統計2013」によれば、病期別の乳癌5年相対生存率はI期…99.4%、II期…94.1%、III期…75.4%、IV期…33.6%と早期癌の予後は良好です。

乳癌検診で要精査の結果が届いたら、乳癌外科を受診しましょう。良性と判断されれば安心できますし、乳癌であれば早期に治療を開始することができます、治る可能性が増します。

乳 癌検診で要精査となり、当乳癌外来を受診されたらどのような検査がされるのでしょうか。

マ ンモグラフィ（MMG）を必要に応じて撮影します。画像データを参照できる場合は省略しますが、できなければ撮影させていただきます。また、更に詳細に見るため、拡大撮影などを追加することもあります。マンモグラフィを撮影することで被爆による健康被害がでないか心配との声を聞くことがあります。マンモグラフィ1回の撮影で0.05～0.15 mSvの被爆が



あると言われていますが、私達は年間約2.4 mSvの自然放射線を浴びています。実際の被爆者調査において数10 mSv以下では発癌リスクの上昇は観察されていませんから、マンモグラフィによる健康被害はほとんどないと考えて良いと思います。

ホッ!得

今回のお題
ご存知ですか？

「マンモトーム生検」

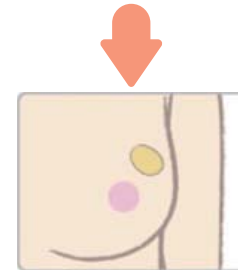
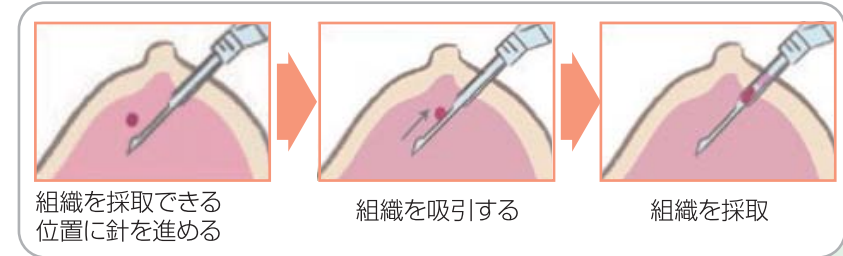


診断検査

マンモトーム生検は、マンモグラフィで乳がんが疑われる微小石灰化に対して、また超音波で乳がんが疑われ、針生検や細胞診で良性か悪性か診断がつかなかった腫瘍に対して行われます。乳がんと思われる病変に対して、局所麻酔下で約4mmほどの針を刺し、組織を吸引・採取します。その組織を調べることにより、乳がんかどうかを診断する検査です。



局所麻酔後、直径4mmの針を穿刺



15分程生検部位を押さえた後、傷口をテープで止めます

マンモトームには2種類の検査方法があります

▶ステレオガイド下マンモトーム生検(微細石灰化に有効)

マンモグラフィでしか写らない非常に小さな石灰化病変に対して、マンモグラフィを撮りながら石灰化をねらい組織を採取します。

▶超音波ガイド下マンモトーム生検(腫瘍性病変に有効)

超音波で認められる腫瘍に対して、超音波を見ながら腫瘍の組織を採取します。

マンモグラフィにおける石灰化のカテゴリー分類とマンモトームの関係

カテゴリー1	異常なし	精密検査不要
カテゴリー2	良性病変	
カテゴリー3-1	ほぼ良性	経過観察
カテゴリー3-2	乳がんの疑いを否定できない	マンモトーム生検
カテゴリー4	乳がんの疑い	
カテゴリー5	乳がんの可能性が高い	

マンモグラフィにおける石灰化には、良性のものから悪性のものまで様々です。石灰化は分布や大きさ、形状によってカテゴリー分類されています。

マンモトーム生検の特徴

- 傷跡は4mm程度の小さな傷です。
- 縫合の必要はなく、1ヶ月程度で目立たなくなります。
- 乳房の変形はほとんどありません。
- 生検時の痛みはほとんどありません。
- 大きな組織標本を無理なく採取できます。
- 一回の刺入でより確実な診断ができます。

当院でのマンモトーム生検は、担当医以外はすべて女性スタッフで行っておりますので、安心して受けていただけます。

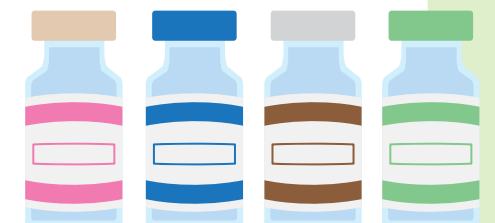
特徴

具体例

冬に流行するインフルエンザとノロウイルスの感染対策

皆さん、
インフルエンザワクチン
接種はされましたか？

毎年、冬になると「インフルエンザ」や「ノロウイルス」という言葉を耳にします。どちらの病気も冬に流行する病気で、「ウイルス」によって感染します。バイキンよりも小さいウイルスですから、当然目には見えません。これらの病気から身を守るにはどうしたら良いのでしょうか？



インフルエンザの感染は、咳が飛び散って次の人に感染する「**飛沫感染**」と、そこから飛んだ唾液などがついたところを触ってしまい、手から口などへ感染する「**接触感染**」の2つがあります。これから身を守るには、まず「**咳エチケット**」としてマスクをつけることです。これで咳をしても周りに飛び散ることがかなり減ります。もう1つは「**手洗い**」です。いろんなところを触った手には、ウイルスなどがついていることもあるので、外出から帰ったあとや食事前には必ず手を洗いましょう。

1 咳エチケット

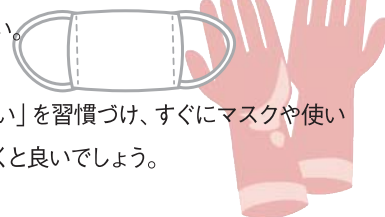


2 手洗い



ノロウイルスは、感染力が非常に強くて、少ないウイルス量でも感染してしまいます。そして罹った人の吐物や排便から2次感染が起こるので、その処理が感染対策では重要です。まず、排便後のトイレの掃除や吐物を片付ける際には、片付ける人の身を守るためにも①使い捨ての手袋やエプロンをつけましょう。②片付け終わった後には必ず手を洗いましょう。感染対策にはこの「手洗い」が重要です。汚染した「手」で他のところを触ってしまうと、知らない次の人がそこに触れて感染してしまう可能性があります（接触感染）。汚染したものに触れた後は必ず「手洗い」をして、「**感染を断ち切る**」ことが大切です。また、③吐物からウイルスが飛散して感染（飛沫感染）するのでマスクをつけることも必要です。

④ノロウイルスの消毒には次亜塩素酸ナトリウムが効果的です。市販の漂白剤を薄めて使用しますが、直接粘膜や皮膚につくと危険なので、手袋やマスクをつけたり換気をするなど使用上の注意をしっかりと守ってご使用ください。



どちらの病気もかかると大変です。普段から「手洗い」を習慣づけ、すぐにマスクや使い捨ての手袋、エプロンが使えるように準備をしておくといいでしょう。

私が伝えたい はづの魅力

I love yokkaichi.



のこと、その他の部署とも連携をとりながらリハビリをすすめており、連携することで患者さんの意見や希望なども把握しやすくなり、より良い医療を提供するために役立てています。今後も患者さん一人一人により良い医療を提供できるように精進していききたいと思います。

リハビリテーション部
理学療法士長 伊藤 貴之

好きな言葉
「雨垂れ石を穿つ」

当施設リハビリテーション部で理学療法士として勤務して16年目になり、理学療法士としての経験は20年ほどになります。モットーは、患者さんとの信頼関係に基づく医療です。当院リハビリテーション部は整形外科に始まり、外科、内科など各分野にて急性期から在宅まで関わりを持っています。また、地域密着の理念に基づいて近年は病院内での勤務にとどまらず、四日市北部地域を中心に訪問リハビリテーションを展開、通院できない患者さんをフォローしています。

私が伝えたい当施設の魅力は、患者さん一人一人に向き合った医療を提供しているところだと思います。当リハビリテーション部においても、一人一人の症状を評価しオーダーメイドのリハビリテーションプログラムを提供することを心がけています。また、医師・看護師はもちろん

看護師になり32年が過ぎました。現在所属する外科外来には、大腸・肛門・乳がんの患者さんが多く来院されます。又、県内唯一の「IBD（炎症性腸疾患）センター」があり、若年者に多く発症する難病で、家族も含めて精神的サポートが必要となります。病名告知から手術・退院後の生活まで医師・他職種と協力し診療にあたっています。また抗がん剤開始時には、化学療法室との連携を密に行うようにしています。一人ひとりの患者さんに、少しでも不安が取れるよう「笑顔」で安心をお届けさせて頂きたいと思っています。

外科外来看護師 田中 直美

好きな言葉 「笑顔」



地域包括ケア病棟
看護補助者 東松 ゆかり

好きな言葉 「思いやり」



私は地域包括病棟の看護補助者として患者さんの入浴介助、トイレ介助、オムツ交換などの業務をしています。病棟では看護師、介護士、専門職種の方が日々頑張っています。

多職種が連携して退院支援を行っており安心して入院していただける病棟だと思っています。その様子は、入院中の方々が集われて、談笑やお食事、また患者さんの趣味の編み物や本を読まれたりされ、とてもアットホームな雰囲気です。そんな中、私は患者様の気持ちに寄り添ってケアの技術、人間としても成長できるようにがんばっていきたいと思います。

私が考える当院の魅力は、様々な高度医療機器（CT・MRI・PET・血管撮影装置など）を導入しており、これらの機器を最大限に活用し、患者さんに「安全で安心かつ質の高い医療の提供が出来る」ところだと思います。普段、私はCT検査に携わることが多く、看護師と協力しながら検査を行っています。検査について分からないことや不安がある場合は私たちに遠慮なく聞いてください。出来る限り詳しく説明し、安心して検査を受けて頂けるようにすることも大切な仕事と考えています。私たちは直接患者さんと接する機会は少ないですが、患者さんの声に耳を傾け、細かい心配りが出来るよう努めていきたいと思っています。

放射線部
診療放射線技師 田中 雅大

好きな言葉 「不撓不屈」



総務企画課
事務員 片岡 優佳

好きな言葉 「笑顔」



私は総務企画課に所属し、主に職員の仕事に携わっています。入職や退職、住所変更や氏名変更、その他様々な手続きを通して職員の皆さんと関わりを持つことが出来る部署です。職員の皆さんは、いつも明るく親しみやすい方ばかりで、そんな温かみのある当院の雰囲気に魅力を感じています。入職して3年目のまだまだ勉強中の私ですがこの雰囲気をさらに広げ、総務企画課職員として患者さんが当院を利用して良かったと思えるような環境づくりに貢献していききたいと思います。

「臨床工学部」



臨床工学部より

「もっともつとをモットーに」
患者さんが
安心して治療に専念できるよう
努めてまいります。



医 療技術の進歩に伴い、近年医療現場には多数の高度医療機器が導入され、医療機器の安全性や信頼性が患者さんの生命や安全に影響を与える事が危惧されています。

臨床工学部は、これら医療機器の操作・点検を中心とした業務を専門に取り扱う部署です。

当院では11名の臨床工学技士が心臓カテーテル室、血液浄化室、内視鏡室、手術室などに配置され、それぞれの診療チームの一員として、機器操作や点検、検査介助など日々診療・治療補助業務に従事しております。

臨 床工学技士は、医療国家資格の中でも比較的新しい資格で、まだまだ認知度が低い上に、直接的に患者さんと関わる事が少ないこともあり、患者さんにとって馴染みにくい職種であると思えますが、今回の部門紹介で「病院の中にはこんな役割の人たちもいるのだ」と知って頂ければ幸いです。私たちは急激に進化する医療に対応するべく、「もっともつとをモットーに」を念頭に、自己研鑽に励み、患者さんが安心して治療に専念できるよう努めてまいります。

情報to通



今

回、人生で初めて入院を経験しました。難病と言われる病気に突発的にかかったため、不安も強かったのですが、先生をはじめ病院スタッフの皆さんが親切かつ丁寧に対応してくださったので、穏やかに入院生活を送る事が出来ました。本当にありがとうございます。

これからは、通院でお世話になると思いますが、引き続きよろしくお願ひします。

【女性・通院患者】

同

室の隣の方とお話する機会もなく入院生活が終わりそうです。他院では、歩いて感染の危険性がない患者さんは食堂で食事が出来るようになりましたので、患者同士が仲良くなり入院生活も楽しかったように思います。こちらの病院もそのような部屋があったら良いなと思いました。



病院より回答

温かい言葉ありがとうございます。

患者さんからの言葉により現場職員モチベーションが向上いたします。今後も患者さんに「安心」「安全」の医療サービスを提供できるように努力いたします。

ご意見ありがとうございます。

現在病棟には、ゆっくりお話をしながら食事をしていただけるような食堂はございませんが、各階に談話室がございます。患者様同士のお話、ご家族とのお話などにご利用いただければ幸いです。



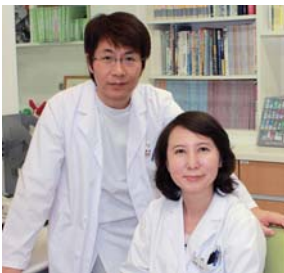
病診連携登録医

地域の病院・クリニックをご紹介します

羽津眼科

「目」を通して健康をサポート

一般診療・手術・往診など自分自身が受けたい最良の医療を心がけています。



院長 松井 孝治(左)
副院長 松井 法子(右)

平成6年、三重大学を卒業し、平成24年、羽津中で開院致しました。四日市羽津医療センターの北隣、霞ヶ浦駅より垂坂公園に向って4分ほどのところ。診療は法子先生(平成8年、三重大学卒)とともに診て行い、投薬は診療に直結した院内処方です。スタッフは明るく真面目で話やすく、院内では眼科以外の病気のことから孫自慢まで飛び交っております。

眼科医療の進歩には目を見張るものがあります。日帰り白内障手術はもとより、涙目に対する径1ミリの内視鏡治療やミクロン(1ミリの1/1000) (単位の解像度での眼底検査など)です。これらの最新の機器を駆使し、早期発見・低侵襲治療を心がけて、一生涯の間OQV (Quality of Vision) を維持出来るように努めております。また眼下下垂症手術や眼瞼痙攣のボトックス注射などは、劇的に「OQV」(Quality of Vision) が向上します。

診療科目

眼科



目は健康の窓であり、目から糖尿病、高血圧、脳疾患、アレルギー、膠原病など全身疾患が見つかることも多く、四日市羽津医療センターで精密検査・治療をお願いしております。また逆に慢性眼科疾患のフオローや眼瞼の手術やコンタクトレンズ処方や救急患者の紹介を受けたりしております。つまり積極的に医療機関とうしがチームとして連携していますので安心して受診頂けます。さあ、気楽におしゃべりしてみましよう。

診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
AM9:00~AM12:00	●	●	●	●	●	△	△
PM3:30~PM6:30	●	☆	●	☆	●	△	△

☆予約検査・予約手術 △午後1:00まで

休診日/土曜午後・日曜・祝日

TEL 059-334-8110

〒510-0002

三重県四日市市羽津中1-4-21

<http://hazuganka.jp>



病診連携登録医

地域の病院・クリニックをご紹介します

足立耳鼻咽喉科

地域医療に貢献出来る医院を目指して



院長 足立 光朗

診療科目

耳鼻咽喉科

アレルギー科

頭頸部外科

平成22年2月に「足立耳鼻咽喉科」を四日市市羽津に開院させて頂いております。開院する直前に勤務していた病院では、この地域は人口が多いにも関わらず、耳鼻咽喉科医院が少ないため、治療が困難であるとの声が多く、この地に開院を決定するに至りました。

勤務医時代には主に頭頸部外科的加療(手術)に重きを置いて診療をしておりましたので、一般的な耳、鼻、のどに加えて、首から上(脳・眼・歯・首の骨以外)の全ての症状について、正確な診断と適切な診療をしていきたいと思っておりますので、安心して気軽に受診いただければ幸いです。四日市羽津医療センターとはCT・MRIを初めとした画像診断や小児科の先生を中心に病診連携をさせて頂いております。



今後とも四日市市羽津医療センター様を初めとして、周辺医療機関とも病診連携を取りながら、地域医療に貢献出来る医院を目指して職員一同努力してまいりますので、末永くよろしくお願い致します。

診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
AM9:00~AM12:00	●	●	●	●	●	●	△
PM3:00~PM6:30	●	●	●	●	●	●	△

電話・インターネット受付 AM8時30分~11時30分、PM14時30分~18時
※注:電話受付は18606-4560-3371にお電話下さい。
(059-333-8788では電話受付はできません)。

また、電話やインターネットでの受付時間は窓口での受付時間より30分早く終了しますのでご注意ください。

休診日/土曜午後・日曜・祝日

TEL 059-333-8788

〒510-0016

三重県四日市市羽津山町7-8



おすすめ!!



186kcal

豆腐ハンバーグ

※表示カロリーは1人分

豆腐ハンバーグ レシピ

<材料>5人分

木綿豆腐 …… 1丁 (350g)
 にんじん …… 1/3本 (30g)
 玉ねぎ …… 1/2個 (70g)
 ひき肉 (牛豚合いびき) …… 200g
 溶き卵 …… 全卵1個分
 片栗粉 …… 10g
 塩・こしょう …… 少々
 ナツメグ …… 少々

にんじん …… 5切れ
 ブロccoli …… 小房5~10
 だし汁 …… 適量
 大根おろし …… 適量
 ポン酢 …… 大さじ5

<作り方>

- 豆腐はペーパータオルで包み、深めの耐熱容器に入れて皿などで重しをし、電子レンジ (500w) で1分加熱する。冷めたらしぼって水を切る。
- にんじん、玉ねぎはみじん切りにする。
- ポウルにひき肉、にんじん、玉ねぎ、豆腐、溶き卵、片栗粉、調味料を入れて、手でよくこねる。
- 5等分し、空気を抜きながら小判型に丸め、中央をくぼませて形を整える。
- フライパンで軽く焦げ目が付くまで強火で両面焼き、蓋をして弱火で15分程加熱する。
- 飾りを作る。にんじんは輪切りにし、型で抜く。ブロッコリーは小房に分ける。だし汁で軟らかくなるまで煮る。
- ハンバーグを皿に盛り、野菜を添えて、大根おろしにポン酢をかける。

★ポイント★

小さな子供さんから高齢の方まで、皆さまでおいしく食べて頂けるヘルシーハンバーグです。一般的なハンバーグと比べてカロリーは約半分!野菜も一緒に摂れてバランスUP!
 普通のハンバーグに比べて軟らかく、焼く時には崩れやすいのでご注意ください。



栄養管理室 管理栄養士 村田 宏江

「季節を食す」

管理栄養士が考える旬の健康食

そもそもお正月というものは年神様が家にきて、それを迎える行事なんです。この年神様は穀物神 (お米の神様) であり、昔はお米のでき具合で生死に関わっていたことから、新しい年の豊作を願って年神様をお正月にお迎えするようになりました。この神様にその年の豊作をお祈りするお供え物として餅を供えていたのです。これに加えてお供えする餅はその前の年に収穫されたもち米から作られており、収穫できた感謝も込めてお餅を供えていました。鏡餅に乗っているみかんは橙 (だいたい) というモノの代わりに飾られています。

橙 (だいたい) とは??



この橙の由来は昔の偉い人が中国に渡って不老不死の果物として持ち帰り、天皇に献上したものとされています。これが由来のようです。

不老不死 = 長く強い命の象徴としてこの橙の代わりにみかんを鏡餅の上に乗せています。

さらに橙は大きくなるまで木から落ちないことにかけて **長く家が繁栄し続ける** という意味があります。

もう一つ、橙 (だいたい) と代々という言葉をかけて、**家が代々繁栄しますように** という意味がかけられている説もあります。鏡餅の上に乗せるみかん (橙) には長生き、子孫繁栄という意味があるんですね。



自遊自在

お正月に飾るといえば

「鏡餅」

お正月に飾っている鏡餅っていったいなんで飾るのか知っていますか? さらに上に乗っているみかんって??

不老不死
長生き
子孫繁栄



●外来診療担当表

※担当医表は変更する場合がありますので詳しくはホームページをご覧ください

2016年1月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	初診	井本 一郎 消化器科・一般	杉本 龍亮 消化器科・一般	岩佐 元雄 消化器科・一般	渡辺 省三 消化器科・一般	吉川 恭子 消化器科・一般
	再診	奥山 圭介	筒山 はるな	筒山 はるな	小寺 仁	三好 美穂
総合診療科				田口 智博 初診・再診予約		
消化器内科	初診	★中島 滋人	★樋口 国博	孫 永基	大原 和人	中尾 一之
	再診	★樋口 国博 再診予約	★中尾 一之 AM 再診予約	副院長 木村 光政 AM 再診予約	★中島 滋人 AM 再診予約	渡辺 省三 AM 再診予約
		大原 和人 AM 再診予約	孫 永基 AM 再診予約		★樋口 国博 AM 再診予約	
			渡辺 省三 PM 再診予約			
			竹井 謙之 予約			
循環器科	初診	★川村 正樹	★山中 崇	★角田 健太郎	★川村 正樹	★山中 崇
	再診	★川村 正樹 山中 崇 AM再診予約 杉浦 武 PM 再診予約	★山中 崇	★川村 正樹 ペースメーカー 外来	★川村 正樹	★角田 健太郎 ペースメーカー 外来
リウマチ膠原病内科 (予約)		★佐藤 良子 初診予約	小寺 仁 再診予約	★佐藤 良子 再診予約 水谷 聡 PM 再診予約	★佐藤 良子 再診予約	★佐藤 良子 再診予約 小寺 仁 再診予約 水谷 聡 PM 再診予約
呼吸器科	初診		小林 哲 10:30まで 診察受付			吉田 正道 11:00まで 診察受付
	再診	油田 尚総 PM再診			藤原 研太郎 PM SAS	中原 博紀 PM再診
腎・透析科		三宅 真人 初診	★水谷 安秀 食事指導外来 (月1回)	★水谷 安秀 再診予約	★水谷 安秀 第1・第3 再診予約 三宅 真人 再診予約	
糖尿病センター (予約)			院長 住田 安弘 AM 糖尿病	安間 太郎 AM 糖尿病	三好 美穂 糖尿病 島地 泰敏 甲状腺	奥山 圭介 糖尿病 筒山 はるな 糖尿病
神経内科		橘 径 PM 予約		CGM外来 13:00~14:00 奥山 圭介 糖尿病	田村 麻子 AM 予約	

診療科	月	火	水	木	金
外科 大腸肛門病 (IBD) センター	副院長 梅枝 覚 14:00~予約	名誉院長 松本 好市 予約	★野地 みどり	副院長 梅枝 覚 予約	★野地 みどり
	★北川 達士 AM 初診 14:00~乳腺予約	★北川 達士	担当医	★北川 達士	★山本 隆行 予約
	★野地 みどり 再診予約	馬場 卓也	★中山 茂樹	★山本 隆行 午後予約	★湯澤 浩之
	★山本 隆行 予約	◆肥満 智紀		鳥井 孝宏	馬場 卓也
	★中山 茂樹	副院長 梅枝 覚 予約		◆肥満 智紀	
	★湯澤 浩之 ◆肥満 智紀			★野地 みどり PM検査	
呼吸器外科			王 志明 第3週のみ	相馬 信吾	
ペインクリニック			坂倉 幸子 9:30~ 予約		小西 邦彦 17:00~ 予約
緩和ケア外来			★石井 雅昭 予約		★石井 雅昭 予約
小児科	★町田 祐子	★町田 祐子	副院長 渥美 伸一郎	副院長 渥美 伸一郎	★町田 祐子
	乳幼児健診 (渥美) 14:00~予約	予防接種 (渥美) 14:00~予約	慢性疾患外来 (町田) 15:30~予約	慢性疾患外来 15:30~ 予約	慢性疾患外来 (町田) 15:30~予約
整形外科 ※月曜日の整形外科受 診には必ず紹介状が 必要です。	★森下 浩一郎 予約	★小川 明人	★小川 明人	担 当 医	★森下 浩一郎 予約
	◆後藤 幹伸	◆後藤 幹伸	★森下 浩一郎 予約	※木曜日は OPEの 都合で 外来診察医師 が変わります。	◆後藤 幹伸
産婦人科	★中 淳	樋口 恭仁子	★中 淳	樋口 恭仁子	米村 幸男
泌尿器科	★加藤 貴裕	吉川 昌希	★加藤 貴裕	吉川 昌希	★加藤 貴裕
眼科	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ ~11:00	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ
			応援医師		
耳鼻科		間島 雄一 ~11:00			
皮膚科		水谷 仁 ~11:00		尾本 陽一 ~11:00	
女性外来					★野地 みどり 外科

は初診です ★=部長 ◆=医長

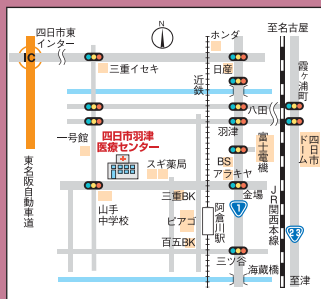
病院と地域を結び

はづナビ

VOL.28

平成28年1月発行

発行：四日市羽津医療センター
編集：四日市羽津医療センター広報委員会
〒510-0016 三重県四日市市羽津山町10番8号
TEL 059-331-2000
URL <http://www.yokkaichi.jcho.go.jp>
編集協力：TCK Nagoya



公共交通機関のご案内

- 近鉄阿倉川駅より西へ徒歩約8分
- 近鉄四日市駅よりタクシーで約10分
- 三重交通バス羽津山経由Jヒルズ行(病院前下車)
- 生活バス(四日市羽津医療センター下車)
- 東名阪、四日市東インターから約10分

四日市羽津医療センター

検索

掲示板

四日市羽津医療センター 市民公開講座

入場無料
申込不要

日時 平成28年2月13日(土)
●13:00~16:20

場所 四日市羽津医療センター
4階 多目的ホール

内容 身近な病気
「乳がんを知ろう」

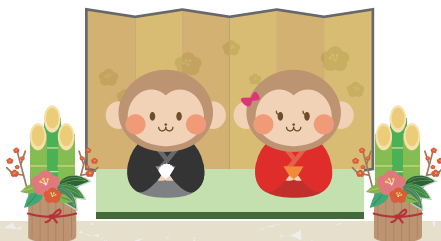
四日市羽津医療センター
乳腺外科部長
医師：野地 みどり

その他

診療放射技師、検査技師、看護師
等からの情報もお知らせします

▶▶お問合せ先
059-331-2000(代表)

担当：総務企画課 澤田



編集後記

新年あけましておめでとうございます。県内では今年5月に伊勢志摩サミットが開催されます。全国、いや世界から注目される県になるようでワクワクドキドキします。国際問題が直面する貿易・環境・経済等々の問題をトップがスピード感をもって解決の糸口を探す会議のようです。我々職員は身近な患者さんの傍で悩みを解決できるような一助になればと思います。